

Saiki 第九

プロジェクト

第2回 演奏会



2024年 **11月16日**[土] 14:30 開場
15:00 開演

さいき城山桜ホール(大ホール)

大分県佐伯市大手町2丁目2番28号 <https://sakura-hall-saiki.com>

- [指揮] 本名 徹次 (ベトナム国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者)
- [合唱] SAIKI 第九プロジェクト合唱団 (合唱指揮: 菊村隆史)
(合唱特別参加) 佐伯市立鶴見中学校
- [プログラム] 瀧廉太郎 (河野敦朗編曲) / 四季より「月」「雪」(日本初演)
オーボエ独奏: 岩崎香奈 (RENTARO室内オーケストラ九州オーボエ奏者)
ベートーヴェン / 交響曲第九番二短調作品125「合唱付」



指揮 本名徹次



管弦楽 RENTARO室内オーケストラ九州



ソプラノ 西谷英恵



アルト 安本ゆか



テノール 江川靖志



バリトン 新見準平

TICKET INFORMATION

指定席 4,000円 自由席 3,000円

学生割引18歳以下 [上記金額の半額]

※4歳以上入場可能。※学割チケット購入時、年齢確認をさせていただきます。
※車イス席をご希望の方は、公演日前日までに右記の【事務局】へご連絡ください。

指定席・自由席

さいき城山桜ホール

TEL.(0972)24-2228

自由席

CTSケーブルテレビ佐伯

TEL.(0972)22-9811

【チケットに関するお問合せは事務局までお問合せください】

事務局 CTSメディア TEL.(0972)22-9888 平日9:00~17:30

【主催】SAIKI 第九プロジェクト実行委員会

【共催】大分県民芸術文化祭実行委員会、さいき城山桜ホール、CTSケーブルテレビ佐伯、RENTARO室内オーケストラ九州

【制作協力】CTSメディア

【後援】佐伯市、佐伯市教育委員会、NPO法人大分県芸術



今年の第九は、冬まで待てない！日本では年末の風物詩「第九」。今年は一足早く、芸術の秋を彩ります！
 昨年、大きな感動とともに産声をあげた SAIKI 第九プロジェクト。二度目のチャレンジとなる今年は、第九のウィーン初演より200周年の記念すべき年にあたります。近代化が進んだ現代でも200年前と同じく、ただ「声を合わせる」というアナログで人間らしい交流がもたらすもの…それは感動！！愛と平和を願うベートーベンの想いが200年経てもこの佐伯で、なお響き合う。
 今年も高校生から86歳まで様々な年代が集まり、家族三代で参加している方もいらっしゃいます！世代も経験も超え、これだけ幅広く一般市民が心をひとつにすることができる歓喜の歌声を、多くの方々に届けたい！佐伯市で芸術の秋に響き渡る歓喜をお楽しみください。

SAIKI第九プロジェクト合唱団

Soprano

井上 真菜 谷川 和己
 伊賀 逸子 長田 志保里
 大司 ひろみ 長岡 真耶
 甲斐 さおり 野田 郁子
 片岡 多香 野村 智子
 川野 君子 東 真理子
 木村 富美 久山 朋華
 久保田 和子 松岡 美由紀
 箕河原 由以子 宮川 聖子
 砂田 優子 村井 恵子
 祖式 和子 森脇 香織
 高野 京子 柳井 麗華
 武田 朋子 山崎 寿
 多田 愛 山中 真美
 多田 帆乃夏 吉田 孝江

Alto

安部 喜美代 児玉 美春 柳井 理佳
 阿部 美智子 菅 ヒトミ 矢野 美佐子
 伊東 緑 染矢 慶子 山本 貴子
 岩田 千代 高木 悦予 山本 多加美
 江崎 美智代 戸篠 弘子 山口 仁美
 鹿島 美佐子 檜垣 精子 行平 純子
 梶原 望生 泥谷 純子 吉岡 早苗
 加藤 康子 広津留 和枝 渡邊 恭子
 川野 悠理 増野 文子
 木許 さとみ 水沼 小百合
 工藤 しのぶ 御手洗 貴子
 工藤 翔子 宮田 幸恵
 久保田 恵子 宮本 雅
 呉藤 明美 武藤 玲子
 後藤 美香 森脇 郷子

Tenor

伊東 駿真 池田 直道
 伊東 俊明 川内 数敏
 岡川 翔 川野 知治
 小田部 稔 吉良 俊介
 小野 順三 佐保 克彦
 川野 剛 菅 正人
 川村 繁 染矢 英一
 河合 哲二 高野 民生
 柴田 康治 堀川 茂人
 菅 雄三 宗岡 功
 高橋 七郎 森崎 良
 野村 淳一 森永 正昭
 矢田 倫一 薬師寺 和男
 吉田 康彦 柳井 慎也
 渡辺 由也 吉田 勝重

Bus

【講師】菊村隆史(合唱指揮) / 西谷英恵 / 木村八重子 / 宮本 修 / 新見準平 / 前田朋子 【ピアニスト】伊東真美子 / 小野詩織 / 戸室尚子 / 藤田和子 / 渡邊美志

【指揮】本名 徹次

東京国際音楽コンクール最高位、トスカニーニ国際指揮者コンクール第2位、ブダペスト国際指揮者コンクール第1位を受賞。国内の主要オーケストラのほか、ミラノ・スカラ座管、ヴェルディ響、トスカニーニ管、ハンガリー国立響、ザルツブルク・モーツァルト管、マレーシア・フィル、上海フィル、などを指揮。1996年から2001年には大阪シンフォニカー常任指揮者を、また1998年から2001年には名古屋フィルの客演常任指揮者も兼務。2009年よりベトナム国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者。同響と2011年アメリカ公演(ニューヨーク&ボストン)、13年イタリア公演(ヴェニス、フローレンス、ローマ)、14年ロシア公演(モスクワ&サンクトペテルブルグ)公演を行った。2013年日越外交関係樹立40周年記念日本全国7か所でのツアーを、また2023年50周年の際には新作オペラ「アニオー姫」の世界初演を成功に導いた。94年村松賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、文化庁芸術選奨・文部大臣新人賞、97年大阪舞台芸術奨励賞受賞。09年在越日本大使館大使賞、10年ベトナム音楽家協会賞、11年日本外務大臣賞受賞。12年11月文化功労賞(ベトナム政府)、18年ベトナム各国友好組織連合会・諸国平和友好記念章、19年渡邊暁雄音楽基金特別賞を授与された。

【管弦楽】RENTARO室内オーケストラ九州

「廉太郎の想いを次世代に紡ぐ、大分県で唯一のプロオーケストラ」コンパクトな編成で全国各地を回り、本格的なクラシック音楽のみならず、さまざまなジャンルとのコラボレーションを通してクラシック音楽の普及に努める。また教育機関などでのアウトリーチ公演も積極的に行っている。今年6月にはヨーロッパ公演、7月には佐伯市と友好都市、ベトナム・ニンビンでの公演を成功させ、国際的にも活動の幅を広げている。

【ソリスト】ソプラノ 西谷 英恵 / アルト 安本 ゆか / テノール 江川 靖志 / バリトン 新見 準平

OPENING ACT

CTS情報バラエティ「55フライデー」チャレンジ企画

RENTARO室内オーケストラ九州 × ヴァイオリン部

弦楽器を弾いたことがない3人が、ヴァイオリン演奏へチャレンジ！
 RENTARO室内オーケストラ九州 Vn. 朝来桂一さんから約1年間ヴァイオリンレッスンを受け、練習の成果を大舞台上で初お披露目をします！！

